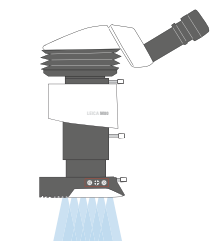


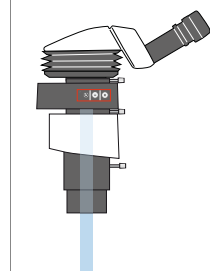
照明オプション

適切な照明の選択で、実体顕微鏡の性能をフルに発揮



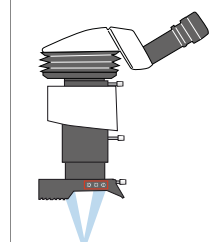
リングライト照明 (RL)

広い視野を均一に明るく照らします。追加の拡散板や偏光板を用いて観察の妨げになる反射を抑制できます。



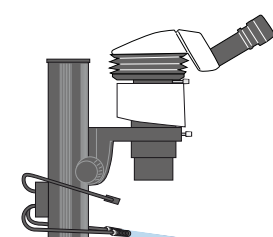
同軸照明 (CXI)

レンズ方向から照明を垂直に照射する方法で、表面が滑らかで反射率の高い試料の傷やクラックなどを観察できます。



ニアバーチカル照明 (NVI)

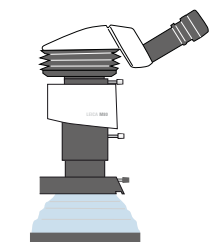
約 90°の角度で標本に照射することで、くぼみや刻み目のある標本の観察や解剖作業など、深い部位にも影が少ない照明ができます。



スポットライト照明 (SLI)

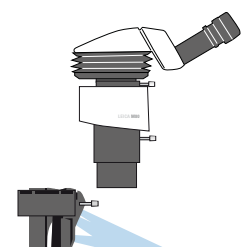
ファイバーは調整しやすく、サンプルの見たいところに確実にアプローチできます。





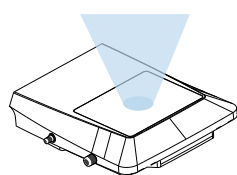
拡散照明とドーム型拡散照明 (DI/HDI)

ドーム型の反射板構造でワーク全体を均一拡散光で反射します。



マルチコントラスト照明 (MCI)

合計 9 個の LED により 5 種類の斜め照明を実現。ファイバー方式と比較して、照明条件の再現性が高く、対物レンズ周囲も場所をとらず手元がすっきりします。



透過光ベース TL3000 Ergo

斜照明用のミラーを回転、スライドさせることで角度と位置を調整できます。



*ゼブラフィッシュの発生過程。10 体節期。試料提供：Vermot Laboratory, IGBMC, Strasbourg, France

CONNECT
WITH US!

